

取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

家庭用

日立シーズヒーター

エッチエルエッチ

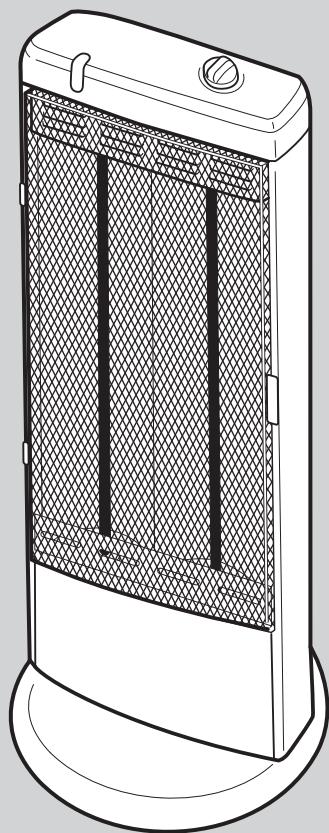
エス イー

型式 **HLH-1040SE4**

このたびは、日立シーズヒーターをお求めいただき、まことにありがとうございました。

この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。

なお、お読みになった後は、大切に保存し、必要なときお読みください。



目次

■安全上のご注意	2、3
■知っておいていただきたいこと	3
■各部のなまえ	4
■使用前の準備	5
■正しい使いかた	5
■お手入れと保管	6
■安全にお使いいただくための点検	7
■仕様	7
■保証とアフターサービス	7
■ご相談窓口	裏表紙
■保証書	裏表紙

●このシーズヒーターは一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。



●この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。

またアフターサービスもできません。

●地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

安全上のご注意


- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例	 禁止	 指示を守る	 分解禁止	 めれ手禁止
	 電源プラグを抜く	 水ぬれ禁止	 接触禁止	







- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

 警告	
<p>改造は絶対にしない。サービスマン以外の方は、分解したり修理しない。 (火災・感電・けがの原因)</p> <p>修理はお買い上げの販売店またはご相談窓口(※裏表紙)にご相談ください。</p>	<p> 分解禁止</p> <p>交流100V以外では使用しない。 (火災・感電の原因)</p> <p>船舶、自動車の直流電源や、200V電源で使用しないでください。</p>
<p>定格15A以上のコンセントを単独で使用する。 (他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因)</p>	<p> </p> <p>メッシュガードや本体の穴・すき間に、ピンや針金などの金属物など、異物を入れない。 (感電や異常動作してけがの原因)</p>
<p>電源コードや電源プラグを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて通電したり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、はさみ込んだりしない。 (電源コードが破損し、火災・感電の原因)</p>	<p> </p> <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 (感電・ショート・発火の原因)</p> <p> </p> <p>電源プラグのほこりなどは定期的にとる。 (感電・ショート・発火の原因)</p> <p>電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</p>
<p>衣類やタオルなどを掛けたり、カーテンやふとんなど燃えやすいものの近くで使用しない。 (火災の原因)</p>	<p> </p> <p>電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 (感電・ショート・発煙・発火のおそれ)</p>
<p>就寝中は使用しない。 (寝具などが触れると火災の原因)</p>	<p> </p> <p>スプレーなどの缶を本体の近くに置かない。 (爆発や火災の原因)</p>
<p>乳幼児や自分で操作できないかた、疲労のはげしいかた・ねむけをさそう薬(かぜ薬など)を服用されたかたなどが使用されるときは特に注意する。 (やけどのおそれ)</p>	<p> </p> <p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。 (感電やけがの原因)</p> <p> めれ手禁止</p> <p> </p> <p>長時間同じ部位を暖めない。 比較的低い温度でも長時間皮膚の同じ場所を暖めていると、低温やけどのおそれがあります。</p>
<p>異常・故障時は、直ちにスイッチツマミを「切」にし、使用を中止する。 (火災・感電・けがの原因)</p> <p>すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。</p>	<p> </p> <p>〈異常・故障の例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチを入れても、ときどき運転しない。 ●電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ●電源プラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。 ●焦げ臭いにおいがする。

⚠ 注意

<p>使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。 (けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)</p>  <p>電源プラグを抜く</p>	<p>本体に水やお茶などをこぼさない。 (過熱・感電のおそれ) こぼれたときは、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。</p>  <p>水ぬれ禁止</p>
<p>使用中や使用後しばらくは、本体上部・前面・ヒーター・反射板・メッシュガードなどの高温部に触れない。 (やけどの原因)</p>  <p>接触禁止</p>	<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く。 (感電やショートして発火の原因)</p> 
<p>乾燥など他の用途に使用しない。 (過熱して発火の原因)</p> 	<p>本体の掃除は必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行う。 (感電ややけどの原因)</p> 
<p>ベースを本体から外した状態で絶対に使用しない。 (火災のおそれ)</p> 	<p>本体に衣類やタオルなどを掛けて使用しない。 (過熱・火災の原因)</p> 
<p>ペットの暖房用には使用しない。 (ペットが本体やコードを傷め、火災の原因)</p> 	<p>浴室や屋外で使用しない。 (感電やショート・発火の原因)</p> 

⚠ 使用上の注意

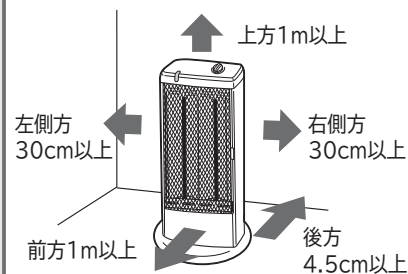
<p>電源プラグをコンセントに差し込む時や使用後は必ずスイッチツマミの位置を「切」にする。 (けがややけど、コンセントの破損、火災の原因)</p> 	<p>壁などに立てかけたり、傾斜の大きい床面で使用しない。 (転倒し、けが・やけど・火災の原因)</p> 
<p>テーブルタップは使用しない。 (過熱して、やけどや火災の原因)</p> 	<p>メッシュガードを外して使用しない。 (火災のおそれ)</p> 
<p>使い初めは十分換気をする。 初めてご使用になるときは、煙や塗料のニオイなどがすることがありますが異常ではありません。そのままお使いください。ご使用にともないなくなりますが、煙やニオイがした場合は十分換気をしてご使用ください。</p> 	<p>本体とベースの間に指などを入れない。 (けがの原因)</p> 

知っておいていただきたいこと

- 電源ランプが点灯してヒーターが勝手に切れたときは温度過昇防止装置のサーモスタットがはたらいっている可能性があります。本体内部が異常に高くなった場合にはたります。本体の通気孔がふさがれていないか、本体の周囲が囲まれているか、他の暖房器が接近していないか確認してください。
- 一時的に通電しないことがあります。これは内蔵されている転倒OFFスイッチがはたらいたもので、異常ではありません。
- 初めてご使用になるときは、煙や塗料のニオイなどがすることがありますが異常ではありません。そのままお使いください。ご使用にともないなくなりますが、煙やニオイがした場合は十分換気をしてご使用ください。
- ご使用中にピチピチと音がすることがありますが、これは本体が熱により膨張・収縮するため、異常ではありません。そのままお使いください。
- 通電中「ジー」と音がすることがあります。これはヒーターが熱によりわずかに振動する音で、故障ではありません。
- この商品は一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

周囲から離す

下図のように周囲から離して使用してください。



各部のなまえ

正面

電源ランプ

ヒーターに通電したとき電源ランプが点灯します。

通気孔

反射板

熱を前方に反射します。

ヒーター

(シーズヒーター)

※ヒーターは赤くなるまでに約3~4分かかり、明るさは少し暗く見えます。また、上下の数センチは赤くなりませんが、故障ではありません。

メッシュガード

(着脱式)

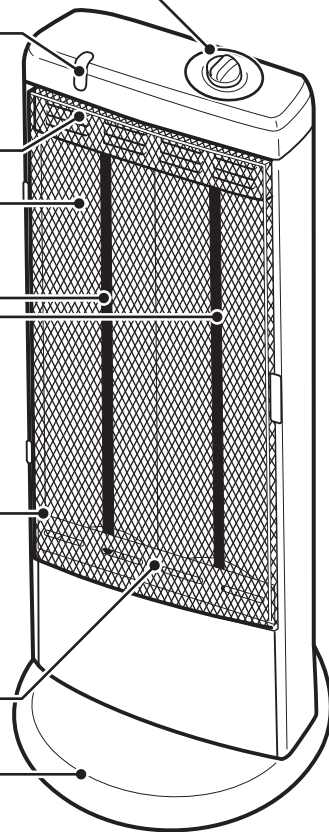
※メッシュガードを固定してあるテープは輸送時に外れを防止するためのものです。取り外してからお使いください。

しゃ熱板

ベース

(組立式)

操作部



後面

通気孔

取っ手

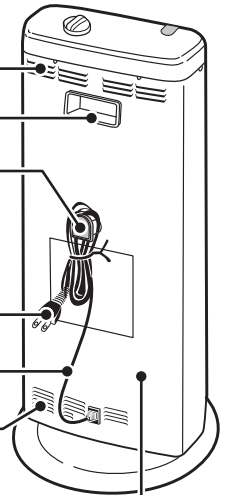
コード掛け

※コードをたばねコード掛けにゆったりと引っ掛ける。

電源プラグ

電源コード

通気孔



転倒OFFスイッチ

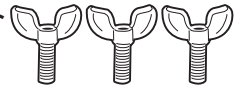
(ボール式/内蔵式)

本体が倒れたり、傾くと通電を停止します。

付属品

ちょうボルト

(3本)



※ポリ袋に入れて、ベースに貼り付けてあります。

操作部

スイッチつまみ

切

電源を切ります。

500W
弱

500W
弱

左のヒーターに通電します

右のヒーターに通電します

強
1000W

強
1000W

切

電源を切ります。

スイッチつまみ位置

ヒーター通電状態

切

左右のヒーターが「切」になります。

弱:500W

スイッチつまみの切替によって右または左のヒーターに通電します。

強:1000W

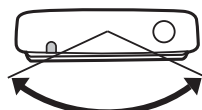
左右のヒーターに通電します。

左右角度調節のしかた

- 1 スイッチつまみを「切」にする。
- 2 取っ手を持って軽く左右に振る。



130度の範囲で変えることができます。



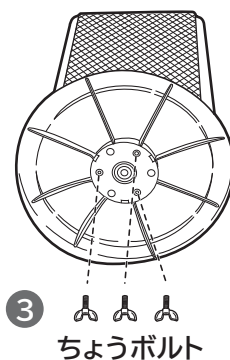
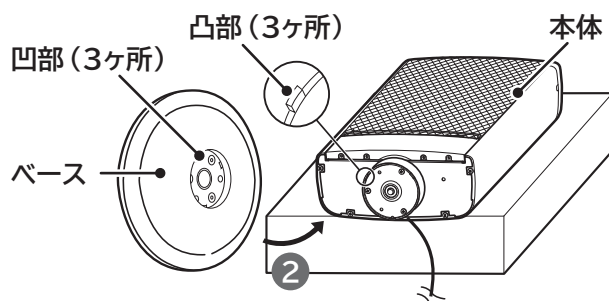
130度

- 130度以上、無理に振らないでください。故障の原因になります。
- 角度を変えるときは、可動部で指をはさまないように注意してください。
- 首振り装置部はスムーズに回転させるため、あそび(構造上のすきま)があり、少しぐらつきますが、故障ではありません。

使用前の準備

ベースを取り付ける

- 商品が入っていた箱など、台の上に右図のように本体を倒して置く。
- 本体の凸部にベースの凹部を合わせ、はめ込む。
- 付属のちょうボルト（3本）で締め付けて、ベースを本体に確実に取り付ける。
※ベースを外したときは、ちょうボルトをなくさないように保管してください。



⚠ 注意

電源コードをはさまない。
(感電やショートして発火の原因)



ベースを本体に取り付けられない状態では絶対に使用しない。
(火災の原因)



ベースを取り付け・取り外し時、シャフトなどの突起物にぶつかけたり、本体を落下させたりしない。(けがの原因)



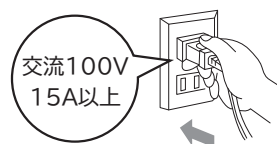
正しい使いかた

1 安定した平らな床面に置く

- 不安定な床面に置くと、本体が倒れたり、けがをしたりする原因になります。
- 傾斜の大きい床面に置くと、転倒OFFスイッチがはたらき、通電しない場合があります。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

- 正しく配線された交流100Vのコンセントに、根元までしっかりと差し込みます。



〈ご注意〉 電源プラグをコンセントに差し込む時は、必ずスイッチつまみが「切」の位置になっていることを確認してください。

※スイッチが入っていると、電源プラグをコンセントに差し込む時にスパークし、けがややけど、コンセントの破損の原因になります。

3 スイッチつまみを好みの位置に合わせる

- ヒーターに通電します。
初めに 強: 1000Wで通電すると、早く暖まります。

■使用後は、スイッチつまみを「切」にして、電源プラグを抜く

お手入れと保管

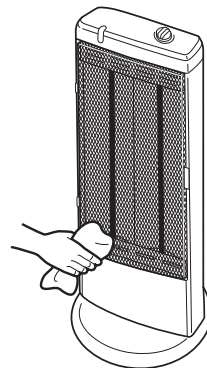
■必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行ってください。

お手入れ

- メッシュガード・反射板・本体に付着したほこりやごみをときどき取り除いてください。

ほこりがこげたり、故障の原因になります。

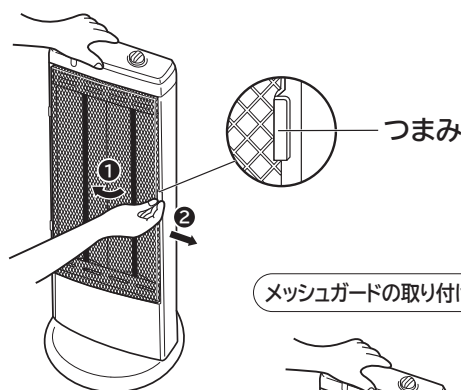
- ※ ヒーターを手で触らないよう注意してください。
- 汚れがひどいときは、うすめた台所用中性洗剤（食器用）をしみ込ませたやわらかい布でふいてから、乾いた布でふき取ってください。
- お手入れのあとは、もとどおり組み立て、よく乾いてから通電してください。



メッシュガードの取り外し方

メッシュガードの取り外し方

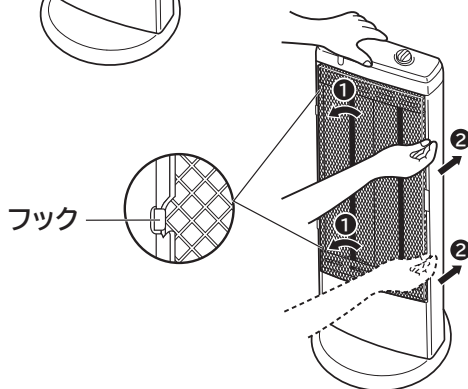
- ① 本体上部を押さえ、メッシュガードの右側のつまみを手前に引く。
- ② メッシュガードを右側へずらし、本体左側の穴からフック（上下2カ所）をはずす。



メッシュガードの取り付け方

メッシュガードの取り付け方

- ① 本体上部を押さえ、メッシュガードのフック（上下2カ所）を本体左側の穴に入れてさし込む。
- ② メッシュガードの右側（右図②の2カ所）をパチンと音がするまで押し込み、きちんとはまっているか確認する。



⚠ 注意

シンナー・ベンジンなどの揮発性の溶剤は使用しない。
（本体を傷めたり、火災の原因）



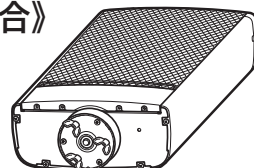
保管のしかた

《シーズンが終わったら》

- ① お手入れ後よく乾燥させる。
- ② ポリ袋などをかぶせるか、お買い上げ時に商品が入っていた箱に入れ、湿気の少ない場所に保管する。

《ベースをはずして保管する場合》

- 本体を倒して、ちょうボルトをはずしベースをはずしてください。
- ちょうボルトはなくさないよう、本体のネジ穴に付けておくなどし、大切に保管してください。



ちょうボルトを付けておく

安全にお使いいただくための点検

■ 次のような場合には、使用をやめ、お買い上げの販売店に点検を依頼してください。

使用前に次の異常があったとき	使用中に次のような状態になったとき
<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードの破損。 (被覆のすり切れ、ひび割れ) ● 本体の破損。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 操作部や本体に水をかけた。 ● 電源プラグや電源コードが手でさわれないほど熱い。(この場合、コンセントの点検も依頼してください。) ● 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。 ● 取扱説明書どおりに使用しても不審な点がある。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。

定格	交流100V-1000W (50Hz-60Hz共用)	電源コード	ゴムコード約1.5m
本体寸法	高さ60.0cm (スイッチツマミ含まず) × 幅30.0×奥行30.0cm (ベース含む)	安全装置	転倒OFFスイッチ (ボール式/内蔵式) 温度過昇防止用サーモスタット、 温度ヒューズ
本体質量 (重量)	約2.8kg (ベース含む)		

目盛	強	弱
消費電力	1000W	500W

暖房の目安 (強運転時、寒冷地は除く)

断熱材	木造住宅	コンクリート住宅
なし	約3畳 (4.1m ²) まで	約4畳 (5.7m ²) まで
50mm	約4.5畳 (7.1m ²) まで	約7畳 (10.8m ²) まで

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店かご相談窓口 (☎裏表紙) にお問合わせください

① 保証書 (裏表紙についています。)	保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのと、大切に保管してください。 保証期間はお買い上げの日から1年です。			
② 修理を依頼される ときは 持込修理	保証期間中は 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。なお、修理内容によっては商品交換にて対応させていただきます。			
	保証期間が 過ぎているときは 修理によって使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。なお、修理内容によっては、有料にて商品交換で対応させていただきます。			
③ 補修用性能部品の保有期間	シーブヒーターの補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。 ●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。			
④ ご転居されるときは	ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。			
⑤ 修理料金のしくみ	修理料金=技術料+部品代などで構成されています。			
	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>技術料</td> <td>診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれています。</td> </tr> <tr> <td>部品代</td> <td>修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。</td> </tr> </tbody> </table>	技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれています。	部品代
技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれています。			
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。			

ご相談窓口

家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00~19:00 (月~土)、9:00~17:30 (日・祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は お客様相談センターへ

TEL 0120-8802-28
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00~17:30 (月~金)
携帯電話、PHSからもご利用できます。
土曜・日曜・祝日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は、
休ませていただきます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記エコーセンターにて各地区のサービスセンターをご紹介します。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社や協力会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- 保証期間中の修理依頼時は、保証書をご提示ください。
- 上記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

愛情点検



●長年ご使用のシーズヒーターの点検を!

●シーズヒーターの補修用性能部品の
保有期間は、製造打ち切り後6年です。

ご使用の際
このような
ことはあり
ませんか

- 電源スイッチを入れても、ときどき運転しないときがある。
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- 電源プラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、
故障や事故防止のため、
スイッチを切り、コンセント
から電源プラグを抜いて、
必ず販売店に点検・修理
をご相談ください。

日立コンシューマ・マーケティング株式会社 リビングサプライ社

〒105-8413 東京都港区西新橋2-15-12

日立シーズヒーター保証書 持込修理

型式	HLH-1040SE4		保証期間	本体:1年
※お買上げ日	平成 年 月 日			
※お客様	ご住所	〒		
	ご芳名	様		
※販売店	住所			
	店名	電話	()	

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用して故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買上げの販売店が無料修理いたします。

お買上げの日から左記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

なお、商品をお買上げの販売店(修理申出先)やメーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

- 保証期間内で次のような場合には有料修理となります。
(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ) お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障及び損傷。
- 一般家庭用以外《例えば業務用等への長時間使用及び車両(車載用を除く)、船舶への搭載》に使用された場合の故障及び損傷。
- 業務用に使用されて生じた故障または損傷。
- 本書のご提示がない場合。
- 本書に型式、お買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合。あるいは字句を書き換えられた場合。
- この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
- 贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、ご相談窓口にご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- Effective only in Japan.

● この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店またはご相談窓口にお問合わせください。

● 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」(P.7ページ)をご覧ください。

日立コンシューマ・マーケティング株式会社
リビングサプライ社

〒105-8413 東京都港区西新橋2-15-12
電話 03(3502) 2111